



[様式第3号]

| | | |
|---------|----------|------------------------|
| 資料提供年月日 | 令和4年7月6日 | |
| 問い合わせ先 | 課名 | 政策企画課 |
| | 電話 | 直通 803-1043 内線 3587 |
| 担当者 | 職名・氏名 | 担当課長 岡本 |
| | 職名・氏名 | 課長補佐 藤田 |

広 報 連 絡

1 件 名

～学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト～
ノートルダム清心女子大学の学生が 奉還町商店街 土曜夜市に出店します

2 趣 旨

学生が交流する拠点として奉還町商店街を活用することで、周辺にある大学、高校など教育機関をネットワーク化することを目的とする事業であり、その第1弾として、土曜夜市に出店し、イベント実行のノウハウや人脈作りを図ります。

3 日 時 令和4年7月9日(土)から令和4年8月6日(土)までの毎週土曜日 17時～20時

4 場 所 奉還町商店街(岡山市北区奉還町)

5 問合せ先 行事の内容に関することや、当日の取材については、次の代表者までご連絡ください。

代表者：ノートルダム清心女子大学 人間生活学部
豊田 尚吾 (とよたしょうご)教授

6 添付資料 資料 「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」
実施概要

「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」実施概要

| | |
|------|---------------------------|
| 事業名 | 奉還町商店街を拠点とした、学生ネットワーク構築事業 |
| 大学名 | ノートルダム清心女子大学 |
| 団体名 | 奉還町盛り上げチーム |
| 代表者名 | 豊田尚吾 |

| | |
|-------|--|
| 件名 | 奉還町商店街 土曜夜市への出店 |
| 日時 | 7月2日、9日、16日、23日、30日、8月6日。 いずれも17時から20時 |
| 場所 | 岡山市北区 奉還町商店街 |
| 趣旨・内容 | <p>【趣旨】</p> <p>プロジェクト目的を達成するため、毎月商店街青年部会会合で商店街の方々に相談し、助言をいただいている。その中で、まずは土曜夜市に出店することで、大学連携のイベントに対する勘をつかんではどうかと誘われ、出店しイベント実行のノウハウや人脈作りを行うこととなった。</p> <p>【内容】</p> <p>試行錯誤の末、フルーツ飴の販売を行うこととした。苺とブドウのフルーツ飴を1本150円（小学生は100円）で販売する。第1回での販売目標は100本。その結果で次週からの仕入れなどを工夫していく。他にべっ甲飴（1本50円程度）も販売する。</p> <p>フルーツティーも中央市場の方に協力してもらいながら製品の開発中。現時点で美味しい製品ができなかったため、第1回（7/2）では販売しないが、うまくいけば商品ラインナップに入れるつもりである。店名は「ダム・ファクトリー」の予定。</p> |